

## レッツ原価管理Go！ 仕訳伝票転記(リマ)機能追加・変更に伴う記載変更点

「レッツ原価管理Go！」をご利用くださいます。誠にありがとうございます。  
本マニュアルにリビジョンアップにより一部訂正・追加がございます。

ページ	機能	内容
全般		財務会計ソフトの選択を最新のものに変更しました。 ・会計王20/21・会計王20/21PRO
5	■税区分	税区分に「非売仕」「共売仕」を追加しました。 「非売仕」非課税売上分課税仕入 「共売仕」共通売上分課税仕入 ※平成23年度税制改正(95%ルールの見直し)に伴い税区分を分ける場合に使います ※この税区分はレッツ原価管理Go!の中では「課税」と同じに扱います 税区分に軽減税率対応項目を追加しました。
6	■得意先	「科目一括変更」ボタンを追加しました。
7	■仕入先	「科目一括変更」ボタンを追加しました。
10	転記単位	転記単位に「仕入先別」「得意先別」を追加しました。
11	出力指定	『□伝票番号に「*」を出力する』を追加しました。 チェックON=仕訳データの伝票番号を全て「*」で出力します。
15	読込操作	入金伝票振替形式で伝票登録する場合の注意点を追記しました。
16	転記履歴	転記済解除を実行した際に解除した履歴のNoを表示するようにしました。

### ●科目一括変更●

#### <概要>

転記設定の得意先・仕入先に「科目一括変更」ボタンを追加しました。

#### <操作>

- ①転記設定の得意先又は仕入先画面にある「科目一括変更」ボタンをクリックします。

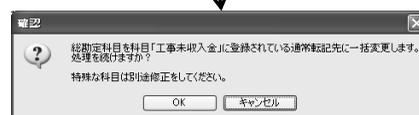
#### ◆得意先の[科目一括変更]

総勘定科目を科目「工事未収入金」に登録されている通常転記先に一括変更します。

#### ◆仕入先の[科目一括変更]

総勘定科目を科目「工事未払金」に登録されている通常転記先に一括変更します。

- ②右の確認画面が表示されます。一括変更を実行する場合は[OK]を選択して下さい。  
特殊な科目は、手入力して下さい。



### ●税区分●

#### <概要>

転記設定の税区分に「非売仕」「共売仕」を追加しました。

#### 注意

設定内容は会計ソフトによって異なります。

#### <操作>

- ①アイコンメニュー「補助」→「仕訳伝票転記」  
→「財務会計へ転記」→「転記設定」をクリックします。
- ②転記設定が表示されますので、「税区分」タブをクリックします。
- ③「非売仕」「共売仕」に初期値が設定されています。  
会計ソフト側の内容を確認して、必要な場合は修正します。

税区分	名称	得意先コード	仕入先コード	部門	仕種
課税仕	課税仕入	21	0	0	21
課税仕	課税売上	11	0	0	11
非課税仕	非課税仕入	24	0	0	24
非課税仕	非課税売上	13	0	0	13
非課税仕	非課税売上	0	0	0	0
非課税仕	非課税売上	0	21	0	21
非課税仕	非課税売上	0	11	0	11
課税仕	課税売上	25	0	0	25
課税仕	課税売上	15	0	0	15
不明	不明	99	99	99	99
非売仕	非課税売上分課税仕入	22	0	0	22
共売仕	共通売上分課税仕入	23	0	0	23

# B-3 会計王20/21・会計王20/21PRO

順	項目名	桁数 (半角)	型	通常転記	完成振替
1	伝票番号	7	数字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「伝票番号に[*]を出力する」オプションに従う</li> <li>・ONの場合 [*]</li> <li>・OFFの場合</li> <li>○「書出順」の指定に従う</li> <li>○転記のつど「伝票番号」に入力した数字から昇順に出力</li> <li>○仕入&gt;支払&gt;査定作成&gt;売上&gt;入金&gt;入金振替伝票の順で付番</li> <li>○「転記単位」設定が「工事別仕入先(得意先)毎」の場合は、伝票種類&gt;工事&gt;仕入先(得意先)&gt;科目&gt;部門(ヘッダー)&gt;部門(明細)&gt;税区分ごとに集計して付番</li> <li>○100行を超えた行から別な伝票にする</li> <li>○分割した伝票の伝票番号は別に付ける</li> <li>※工種ごとに集計しない</li> <li>※伝票番号は重複可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「伝票番号に[*]を出力する」オプションに従う</li> <li>・ONの場合 [*]</li> <li>・OFFの場合</li> <li>○転記のつど「伝票番号」に入力した数字から昇順に出力</li> <li>○原価科目&gt;売上科目の順で付番</li> <li>○工事毎に工事コード昇順で付番</li> <li>○100行を超えた行から別な伝票にする</li> <li>○分割した伝票の伝票番号は別に付ける</li> <li>※伝票番号は重複可</li> </ul>
2	行番号	3	数字	●伝票番号単位で明細行に連番をふって出力	●伝票番号単位で明細行に連番をふって出力
3	伝票日付	10	数字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●西暦出力 出力例)西暦:20210101</li> <li>●明細転記:伝票日付を出力</li> <li>●合計転記:集計期間の終了日を出力</li> <li>●「同一日付指定」の場合はその日付を出力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●西暦出力 出力例)西暦:20210101</li> <li>●工事の完成日(工事登録の「進捗」日付)を出力</li> <li>●「同一日付指定」の場合はその日付を出力</li> </ul>
4	借方勘定科目コード	4	数字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目、得意先、仕入先の転記先設定に従い出力</li> <li>仕入伝票:「科目」の転記先</li> <li>支払伝票:「仕入先」の通常転記先</li> <li>売上伝票:「得意先」の通常転記先</li> <li>入金伝票:「科目」の転記先</li> <li>振替形式:「借方科目」の通常転記先</li> <li>●完成振替後は完成振替転記先を出力</li> <li>※通常転記先のみ設定している場合は通常転記先科目に転記</li> <li>●振替形式は必ず相手先科目「諸口」で出力</li> <li>※諸口:科目分類「その他」の「諸口」</li> <li>※会計王は税区分 課税/非課税が受け入れできないため</li> <li>※科目3桁の場合そのまま3桁で出力 出力例)123</li> <li>ただし伝票で入力した「諸口」は諸口分解しないのでそのまま出力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目の転記先設定に従い出力</li> <li>原価科目:借方科目(完成振替転記先)</li> <li>売上科目:貸方科目(通常転記先)</li> <li>※借方科目:通常転記で借方に出力される科目(原価科目)</li> <li>貸方科目:通常転記で貸方に出力される科目(売上科目)</li> </ul>
5	借方科目名称	30	文字	●科目の転記先設定に従い出力 通常転記先の総勘定科目に設定した名称を出力	
6	借方補助科目コード	4	数字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目、得意先、仕入先の転記先設定に従い出力</li> <li>仕入伝票:「科目」の転記先</li> <li>支払伝票:「仕入先」の通常転記先</li> <li>売上伝票:「得意先」の通常転記先</li> <li>入金伝票:「科目」の転記先</li> <li>振替形式:「借方科目」の通常転記先</li> <li>●完成振替後は完成振替転記先を出力</li> <li>●転記先に補助科目がない場合は「0」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目の転記先設定に従い出力</li> <li>原価科目:借方科目(完成振替転記先)</li> <li>売上科目:貸方科目(通常転記先)</li> <li>●転記先に補助科目がない場合は「0」</li> </ul>
7	借方補助科目名称	30	文字	●科目の転記先設定に従い出力 通常転記先の補助科目に設定した名称を出力	
8	借方部門コード	4	数字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部門の転記先設定に従い出力</li> <li>●基本設定&gt;通常転記「部門」の設定により出力</li> <li>・「損益科目のみ」</li> <li>○仕入伝票 損益科目のみ「伝票部門」を出力、他の科目は「0」</li> <li>○支払伝票 「0」</li> <li>○売上伝票 「0」</li> <li>○入金伝票 損益科目のみ「伝票部門」を出力、他の科目は「0」</li> <li>○振替形式 「借方科目」が損益科目なら「伝票部門」を出力、他の科目は「0」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部門の転記先設定に従い出力</li> <li>●基本設定&gt;通常転記「部門」の設定により出力</li> <li>・「損益科目のみ」:振替元の部門を出力</li> <li>・「全科目」:振替元の部門を出力</li> <li>・「出力しない」:「0」</li> </ul>

			<p>・「全科目」 ○仕入伝票 全科目に「伝票部門」を出力 ○支払伝票 「仕入先部門」を出力、「仕入先部門」がない場合は「伝票部門」を出力 ○売上伝票 「得意先部門」を出力、「得意先部門」がない場合は「伝票部門」を出力 ○入金伝票 全科目に「伝票部門」を出力 ○振替形式 「借方科目」の「伝票部門」を出力</p> <p>・「出力しない」 全伝票「0」</p> <p>※伝票部門が未入力の場合は「0」を出力 ※「0」は「全社」とみなす ※伝票計の消費税:伝票部門はなし ※仕入先(得意先)部門:伝票ヘッダー部の部門 ※伝票部門:伝票の各入力行の部門 ※損益科目:科目分類が「売上高」「原価」「販管費」「営業外収益」「営業外費用」「仮受消費税」「仮払消費税」の科目</p>		
9	借方部門名称	30	文字	<p>●部門の転記先設定に従い出力 部門名に設定した名称を出力</p>	
10	借方税区分	2	数字	<p>●税区分の転記先設定に従い出力 仕入伝票:「通常転記」の税区分 支払伝票:「対象外」 売上伝票:「対象外」 入金伝票:「通常転記」の税区分 振替形式:借方科目の税区分に応じた「通常転記」の税区分 ●外税伝票計の消費税:税区分は台帳「科目-消費税」の登録に従う</p>	<p>●税区分の転記先設定に従い出力 原価科目:「振替先」の税区分 売上科目:「振替元」の税区分</p>
11	借方事業分類	1	数字	●「0」	●「0」
12	借方消費税処理方法	1	数字	<p>●経理方式「税抜」「税込」により下記出力 ・税抜経理の場合 借方に消費税額を出力する行の税計算により下記出力 内税:「1」 外税:「0」 別記:「2」 他:「3」 ※別記の消費税、外税伝票計の消費税は「3」 ※別記「2」は消費税以外の科目に適用する</p> <p>・税込経理の場合 借方に消費税額を出力する行:「1」 他:「3」 ※外税:0 内税:1 別途入力:2 税計算なし/税込:3</p>	<p>●経理方式「税抜」「税込」に関わらず下記出力 借方に消費税額を出力する行:「1」 他:「3」</p>
13	借方消費税率	2	数字	●借方消費税額が「0」以外の場合、伝票ヘッダー部の消費税率を出力	●借方消費税額が「0」以外の場合、伝票ヘッダー部の消費税率を出力
14	借方金額	11	数字	<p>●経理方式が「税抜」「税込」に関わらず以下の通り出力 ○仕入伝票 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 非課税:税込金額 対象外:税込金額 完課税:税抜金額 課税返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額</p>	<p>●原価科目 通常転記の借方金額を工事&gt;科目(補助科目)&gt;部門(明細)&gt;税区分ごとに集計して下記のとおり出力 ●売上科目 通常転記の貸方金額を工事&gt;科目(補助科目)&gt;部門(明細)&gt;税区分ごとに集計して下記のとおり出力 ●経理方式が「税抜」「税込」に関わらず下記のとおり出力 ○原価科目 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 非課税:税込金額 対象外:税込金額 完課税:税抜金額 課税返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額</p>

			<p>(完成振替後の通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:税抜金額  非課仕:税込金額  対象外:税込金額  完課仕:税抜金額  課仕返:税抜金額  不明 :税込金額  立替仕:税込金額  非売仕:税抜金額  共売仕:税抜金額</p> <p>○支払伝票  税込金額</p> <p>○売上伝票  税込金額</p> <p>○入金伝票  (通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:税抜金額  非課仕:税込金額  対象外:税込金額  完課仕:税込金額  課仕返:税抜金額  不明 :税込金額  課税売:税抜金額  非売仕:税抜金額  共売仕:税抜金額</p> <p>(完成振替後の通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:税抜金額  非課仕:税込金額  対象外:税込金額  完課仕:税抜金額  課仕返:税抜金額  不明 :税込金額  課税売:税抜金額  非売仕:税抜金額  共売仕:税抜金額</p> <p>○振替形式伝票の借方  (通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:税抜金額  課税売:税抜金額  非課仕:税込金額  非課売:税込金額  対象外:税込金額  完課仕:税込金額  完課売:税込金額  課仕返:税込金額  課売返:税抜金額  不明 :税抜金額  立替仕:税込金額  非売仕:税抜金額  共売仕:税抜金額</p> <p>(完成振替後の通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:税抜金額  課税売:税抜金額  非課仕:税込金額  非課売:税込金額  対象外:税込金額  完課仕:税抜金額  完課売:税抜金額  課仕返:税抜金額  課売返:税抜金額  不明 :税抜金額  立替仕:税込金額  非売仕:税抜金額  共売仕:税抜金額</p>	<p>○売上科目  税区分 出力する金額  課税売:税抜金額  非課売:税込金額  対象外:税抜金額  完課売:税抜金額  課売返:税抜金額  不明 :税込金額</p> <p>※税区分「完課仕」「完課売」は、通常転記では対象外で出力されるが、完成振替では課税区分で振替される  ※ 税区分「立替仕」は、原価管理Go! では課税区分として扱われるが通常転記、完成振替ともに対象外で出力される</p>
--	--	--	--	--

15	借方消費税額	11	<p>数字 ●経理方式が「税抜」「税込」に関わらず以下の通り出力</p> <p>○仕入伝票 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:「0」 課仕返:消費税金額 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額</p> <p>(完成振替後の通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:消費税金額 課仕返:消費税金額 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額</p> <p>○支払伝票 「0」</p> <p>○売上伝票 「0」</p> <p>○入金伝票 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:「0」 課仕返:消費税金額 不明 :「0」 課税売:消費税金額 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額</p> <p>(完成振替後の通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:消費税金額 課仕返:消費税金額 不明 :「0」 課税売:消費税金額 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額</p> <p>○振替形式伝票の借方 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 課税売:消費税金額 非課仕:「0」 非課売:「0」 対象外:「0」 完課仕:「0」 完課売:「0」 課仕返:消費税金額 課売返:消費税金額 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額</p>	<p>●原価科目 集計した通常転記の借方消費税を下記のとおり出力</p> <p>●売上科目 集計した通常転記の貸方消費税を下記のとおり出力</p> <p>・税抜経理の場合 ○原価科目 税区分 出力する金額 課税仕:「0」 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:消費税金額 課仕返:「0」 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:「0」 共売仕:「0」</p> <p>○売上科目 「0」</p> <p>・税込経理の場合 ○原価科目 税区分 出力する金額 課税仕:「0」 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:消費税金額 課仕返:「0」 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:「0」 共売仕:「0」</p> <p>○売上科目 「0」</p>
----	--------	----	--	---

				(完成振替後の通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 課税売:消費税金額 非課仕:「0」 非課売:「0」 対象外:「0」 完課仕:消費税金額 完課売:消費税金額 課仕返:消費税金額 課売返:消費税金額 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額	
16	貸方勘定科目コード	4	数字	●科目、得意先、仕入先の転記先設定に従い出力 仕入伝票:「仕入先」の転記先 支払伝票:「科目」の通常転記先 売上伝票:「科目」の通常転記先 入金伝票:「得意先」の転記先 振替形式:「貸方科目」の通常転記先 ●完成振替後は完成振替転記先を出力 ※通常転記先のみ設定している場合は通常転記先科目に転記 ●振替形式は必ず相手先科目「諸口」で出力 ※諸口:科目分類「その他」の「諸口」 ※会計王は税区分 課税/非課税が受け入れできないため ※科目3桁の場合そのまま3桁で出力 出力例)123 ただし伝票で入力した「諸口」は諸口分解しないでそのまま出力	●科目の転記先設定に従い出力 原価科目:借方科目(通常転記先) 売上科目:貸方科目(完成振替転記先) ※借方科目:通常転記で借方に出力される科目(原価科目) 貸方科目:通常転記で貸方に出力される科目(売上科目)
17	貸方科目名称	30	文字	●科目の転記先設定に従い出力 通常転記先の総勘定科目に設定した名称を出力	
18	貸方補助科目コード	4	数字	●科目、得意先、仕入先の転記先設定に従い出力 仕入伝票:「仕入先」の転記先 支払伝票:「科目」の通常転記先 売上伝票:「科目」の通常転記先 入金伝票:「得意先」の転記先 振替形式:「貸方科目」の通常転記先 ●完成振替後は完成振替転記先を出力 ●転記先に補助科目がない場合は「0」	●科目の転記先設定に従い出力 原価科目:借方科目(通常転記先) 売上科目:貸方科目(完成振替転記先) ●転記先に補助科目がない場合は「0」
19	貸方補助科目名称	30	文字	●科目の転記先設定に従い出力 通常転記先の補助科目に設定した名称を出力	
20	貸方部門コード	4	数字	●部門の転記先設定に従い出力 ●基本設定 > 通常転記「部門」の設定により出力 ・「損益科目のみ」 ○仕入伝票 「0」 ○支払伝票 損益科目のみ「伝票部門」を出力、他の科目は「0」 ○売上伝票 損益科目のみ「伝票部門」を出力、他の科目は「0」 ○入金伝票 「0」 ○振替形式 「貸方科目」が損益科目なら「伝票部門」を出力、他の科目は「0」  ・「全科目」 ○仕入伝票 「仕入先部門」を出力、「仕入先部門」がない場合は「伝票部門」を出力 ○支払伝票 全科目に「伝票部門」を出力 ○売上伝票 全科目に「伝票部門」を出力 ○入金伝票 「得意先部門」を出力、「得意先部門」がない場合は「伝票部門」を出力 ○振替形式 「貸方科目」の「伝票部門」を出力  ・「出力しない」 全伝票「0」	●部門の転記先設定に従い出力 ●基本設定 > 通常転記「部門」の設定により出力 ・「損益科目のみ」:振替元の部門を出力 ・「全科目」:振替元の部門を出力 ・「出力しない」:「0」

				※伝票部門が未入力の場合は「0」を出力 ※「0」は「全社」とみなす ※伝票計の消費税:伝票部門はなし ※仕入先(得意先)部門:伝票ヘッダー部の部門 ※伝票部門:伝票の各入力行の部門 ※損益科目:科目分類が「売上高」「原価」「販管費」「営業外収益」「営業外費用」「仮受消費税」「仮払消費税」の科目	
21	貸方部門名称	30	文字	●部門の転記先設定に従い出力 部門名に設定した名称を出力	
22	貸方税区分	2	数字	●税区分の転記先設定に従い出力 仕入伝票:「対象外」 支払伝票:「通常転記」の税区分 売上伝票:「通常転記」の税区分 入金伝票:「対象外」 振替形式:貸方科目の税区分に応じた「通常転記」の税区分 ●外税伝票計の消費税:税区分は台帳「科目-消費税」の登録に従う	●税区分の転記先設定に従い出力 原価科目:「振替元」の税区分 売上科目:「振替先」の税区分
23	貸方事業分類	1	数字	●「0」	●「0」
24	貸方消費税処理方法	1	数字	●経理方式「税抜」「税込」により下記出力 ・税抜経理の場合 借方に消費税額を出力する行の税計算により下記出力 内税:「1」 外税:「0」 別記:「2」 他:「3」 ※別記の消費税、外税伝票計の消費税は「3」 ※別記「2」は消費税以外の科目に適用する ・税込経理の場合 借方に消費税額を出力する行:「1」 他:「3」 ※外税:0 内税:1 別途入力:2 税計算なし/税込:3	●経理方式「税抜」「税込」に関わらず下記出力 借方に消費税額を出力する行:「1」 他:「3」
25	貸方消費税率	2	数字	●貸方消費税額が「0」以外の場合、伝票ヘッダー部の消費税率を出力	●貸方消費税額が「0」以外の場合、伝票ヘッダー部の消費税率を出力
26	貸方金額	11	数字	●経理方式が「税抜」「税込」に関わらず以下の通り出力 ○仕入伝票 税込金額 ○支払伝票 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 非課税:税込金額 対象外:税込金額 完課税:税込金額 課税返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額 (完成振替後の通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 非課税:税込金額 対象外:税込金額 完課税:税抜金額 課税返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額	●原価科目 通常転記の借方金額を工事>科目(補助科目)>部門(明細)>税区分ごとに集計して下記のとおり出力 ●売上科目 通常転記の貸方金額を工事>科目(補助科目)>部門(明細)>税区分ごとに集計して下記のとおり出力 ●経理方式が「税抜」「税込」に関わらず下記のとおり出力 ○原価科目 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 非課税:税込金額 対象外:税込金額 完課税:税抜金額 課税返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額 ○売上科目 税区分 出力する金額 課税売:税抜金額 非課売:税込金額 対象外:税抜金額 完課売:税抜金額 課売返:税抜金額 不明 :税込金額

			<p>○売上傳票 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税売:税抜金額 非課売:税込金額 対象外:税込金額 完課売:税込金額 課売返:税抜金額 不明 :税込金額</p> <p>(完成振替後の通常転記) 税区分 出力する金額 課税売:税抜金額 非課売:税込金額 対象外:税込金額 完課売:税抜金額 課売返:税抜金額 不明 :税込金額</p> <p>○入金伝票 税込金額</p> <p>○振替形式伝票の貸方 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 課税売:税抜金額 非課仕:税込金額 非課売:税込金額 対象外:税込金額 完課仕:税込金額 完課売:税込金額 課仕返:税抜金額 課売返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額</p> <p>(完成振替後の通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:税抜金額 課税売:税抜金額 非課仕:税込金額 非課売:税込金額 対象外:税込金額 完課仕:税抜金額 完課売:税抜金額 課仕返:税抜金額 課売返:税抜金額 不明 :税込金額 立替仕:税込金額 非売仕:税抜金額 共売仕:税抜金額</p>	<p>※税区分「完課仕」「完課売」は、通常転記では対象外で出力されるが、完成振替では課税区分で振替される ※ 税区分「立替仕」は、原価管理Go! では課税区分として扱われるが通常転記、完成振替ともに対象外で出力される</p>
27	貸方消費税額	11	<p>数字 ●経理方式が「税抜」「税込」に関わらず以下の通り出力 ○仕入伝票 「0」</p> <p>○支払伝票 (通常転記) 税区分 出力する金額 課税仕:消費税金額 非課仕:「0」 対象外:「0」 完課仕:「0」 課仕返:消費税金額 不明 :「0」 立替仕:「0」 非売仕:消費税金額 共売仕:消費税金額</p>	<p>●原価科目 集計した通常転記の借方消費税を下記のとおり出力 ●売上科目 集計した通常転記の貸方消費税を下記のとおり出力</p> <p>・税抜経理の場合 ○原価科目 「0」</p> <p>○売上科目 税区分 出力する金額 課税売:「0」 非課売:「0」 対象外:「0」 完課売:消費税金額 課売返:「0」 不明 :「0」</p>

			<p>(完成振替後の通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:消費税金額  非課税:「0」  対象外:「0」  完課仕:消費税金額  課仕返:消費税金額  不明 :「0」  立替仕:「0」  非売仕:消費税金額  共売仕:消費税金額</p> <p>○売上傳票  (通常転記)  税区分 出力する金額  課税売:消費税金額  非課売:「0」  対象外:「0」  完課売:「0」  課売返:消費税金額  不明 :「0」</p> <p>(完成振替後の通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:消費税金額  非課税:「0」  対象外:「0」  完課仕:消費税金額  課仕返:消費税金額  不明 :「0」</p> <p>○入金伝票  「0」</p> <p>○振替形式伝票の貸方  (通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:消費税金額  課税売:消費税金額  非課税:「0」  非課売:「0」  対象外:「0」  完課仕:「0」  完課売:「0」  課仕返:消費税金額  課売返:消費税金額  不明 :「0」  立替仕:「0」  非売仕:消費税金額  共売仕:消費税金額</p> <p>(完成振替後の通常転記)  税区分 出力する金額  課税仕:消費税金額  課税売:消費税金額  非課税:「0」  非課売:「0」  対象外:「0」  完課仕:消費税金額  完課売:消費税金額  課仕返:消費税金額  課売返:消費税金額  不明 :「0」  立替仕:「0」  非売仕:消費税金額  共売仕:消費税金額</p>	<p>・税込経理の場合  ○原価科目  「0」</p> <p>○売上科目  税区分 出力する金額  課税売:「0」  非課売:「0」  対象外:「0」  完課売:消費税金額  課売返:「0」  不明 :「0」</p>
--	--	--	---	--

28	摘要	30	文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設定&gt;通常転記「摘要転記内容」の選択項目が転記される</li> <li>●各項目間には半角スペースが入る</li> <li>※摘要の最後尾の項目が途中で切れる場合は、その項目を摘要に出力せず補助摘要に出力する</li> <li>●合計転記も明細転記の設定に従うが、「伝票番号」「商品」「仕様」は出力しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設定&gt;完成振替「摘要転記内容」の選択項目が転記される</li> <li>●各項目間には半角スペースが入る</li> <li>※摘要の最後尾の項目が途中で切れる場合は、その項目を摘要に出力せず補助摘要に出力する</li> </ul>
29	補助摘要	30	文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設定&gt;通常転記「摘要転記内容」の選択項目が転記される</li> <li>●各項目間には半角スペースが入る</li> <li>※選択した項目のうち、摘要に入らなかった分が出力される</li> <li>●合計転記も明細転記の設定に従うが、「伝票番号」「商品」「仕様」は出力しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設定&gt;完成振替「摘要転記内容」の選択項目が転記される</li> <li>●各項目間には半角スペースが入る</li> <li>※選択した項目のうち、摘要に入らなかった分が出力される</li> </ul>
30	メモ	200	文字	●空白	●空白
31	付箋1	1	数字	●「0」	●「0」
32	付箋2	1	数字	●「0」	●「0」
33	伝票種別	3	数字	●「0」	●「0」
34	改行(CRLF)	2	文字	●改行コード	●改行コード

## 転記単位「仕入先別」「得意先別」の追加

### <概要>

転記単位に「仕入先別」「得意先別」を追加しました。  
これを選択した場合は下記の基準で仕入先/得意先別に合計転記されます。

伝票番号: 伝票種類ごとに1伝票番号を付番。  
100行を超えた場合はその連番を付番。

集計順 : 伝票種類→仕入先/得意先→科目→仕入先部門/得意先部門→  
部門(明細)→税区分

転記日付: 期間指定の最終日  
(ただし「同一日付指定」をしている場合は同一日付優先)

伝票種別	転記単位	転記処理区分	戻伝票	第2区分	承認
仕入伝票	仕入先別	する	含む	指定なし	指定なし
支払伝票	仕入先別	しない	含む	指定なし	指定なし
査定作成伝票	仕入先別	しない	含む	指定なし	指定なし
売上伝票	仕入先別	しない	含む	指定なし	指定なし
入金伝票	仕入先別	しない	含む	指定なし	指定なし
入金伝票振替	仕入先別	しない	含む	指定なし	指定なし

## 入金伝票振替形式での伝票登録について

### <概要>

入金伝票振替形式において、以下のように借方、貸方の両方に税区分が課税区分となる科目を入力した場合、会計王の仕様により登録ができないため、読込エラーになります。

(例)  
手数料 / 完成工事高

下記のように借方科目と貸方科目の行を2行に分けて登録してください。  
行を分けた場合の相手科目には「諸口」を入力します。

(例)  
手数料 / 諸口  
諸口 / 完成工事高